

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズの森		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 13日		令和8年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 13日		令和8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースを活かした活動が行われていること。	広いスペースを用いて身体をつかった粗大運動の活動を多く取り入れ平衡感覚を育むことで、楽しく怪我をしにくい身体を作れるように取り入れている。	毎日の活動を通して同じような活動の内容が続かない様にスタッフ間でミーティングを行い、その日の活動をきめるようにつとめていく。
2	保護者からの要望や問い合わせに対して迅速に対応していること。	保護者からの要望や問い合わせを受けたときは、速やかに全スタッフに共有をして周知をし対応できるようにしている。	より良い支援ができるように、その日の出来事を支援後にスタッフと話し合うことをしている。
3	全スタッフに情報の共有をしている。	スタッフ同士で話し合いを行うこと、振り返る場をつくること、引き継げるものに書き留めて記録に残すことで全スタッフに情報を共有し、事故や怪我、トラブルのおきない良い環境が作れるようにしている。	児童たちが楽しみながら活動ができるようにスタッフ間でスキルアップも含めて、その場に応じた適切な声掛けをしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や兄弟同士、地域の子どもと交流することや地域の行事に参加することが少ない。	環境や時間等の関係で企画することが難しい。	保護者や兄弟同士の交流については法人全体でクリスマス会を開いている。 参加可能な行事があれば検討をして積極的に参加に向けていきたい。
2	父母の会の活動の支援や保護者会の開催の設定がない。	保護者全体での時間等の問題などがあり難しい。	日々の送迎時の対話を含め、できる限り保護者と話し合う時間をつくれるよう設定していく。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定されているが保護者にあまり認識されていない。	一月に一度は避難訓練を活動時に行っているが、保護者に詳細を伝える機会が限られ把握をされていないことがある。	新規入所時や面談、モニタリング時にしっかりと説明を行い公表していることを伝えることで保護者に認識して頂けるようつとめていく。